

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成20年7月

平成21年7月修正

独立行政法人理化学研究所

1. 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成18年度		平成19年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	(13.4%) 488	(26.5%) 127.6	(16.1%) 625	(56.7%) 422.9	(28.1%) 137	(231.4%) 295.3	(65.7%) 2,395	(79.7%) 383.2
企画競争・公募	(5.3%) 192	(1.4%) 7.0	(4.5%) 176	(0.8%) 6.2	(△8.3%) △16	(△11.1%) △ 0.8	(12.9%) 469	(4.2%) 20.1
競争性のある契約 (小計)	(18.6%) 680	(28.0%) 134.5	(20.6%) 801	(57.5%) 429.0	(17.8%) 121	(218.9%) 294.5	(78.5%) 2,864	(83.9%) 403.2
競争性のない随意契約	(81.4%) 2,967	(72.0%) 346.4	(79.4%) 3,092	(42.5%) 316.9	(4.2%) 125	(△8.5%) △ 29.5	(21.5%) 783	(16.1%) 77.7
合 計	(100 %) 3,647	(100%) 480.9	(100%) 3,893	(100%) 745.9	(6.7%) 246	(55.1%) 265.0	(100%) 3,647	(100%) 480.9

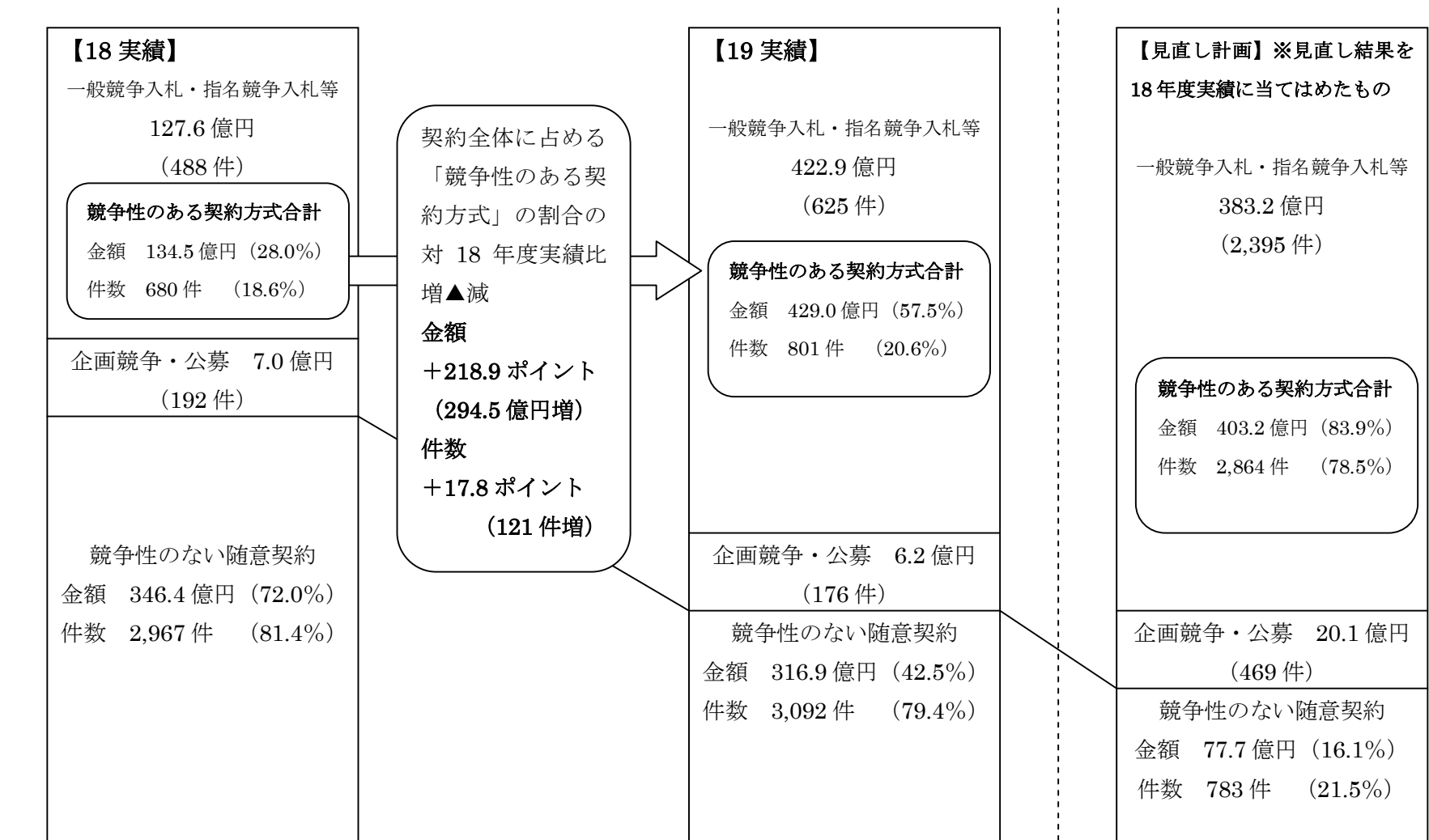
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の()書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

(注3) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、19年度は「競争入札等」に整理している。

(注4) 「見直し計画」欄における「競争入札等」には、随意契約見直し計画における「事務・事業を取り止めたもの」及び18年度において競争入札を行ったものを含む。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成 19 年度に締結した契約の状況



(注) 不落・不調の随意契約は、18 年度は「競争性のない随意契約」に、19 年度は「一般競争入札・指名競争入札等」に整理している。

2. 平成 19 年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約（百万円未満は四捨五入）

① 一般競争入札へ移行

（ア）平成 19 年度 SPring-8 運営業務

7,629 百万円

（イ）セキュリティ管理業務

25 百万円

② 指名競争入札へ移行

平成 18 年度からの継続案件の中で、該当するものはない。

③ 企画競争へ移行

平成 18 年度からの継続案件の中で、該当するものはない。

④ 公募へ移行

平成 18 年度からの継続案件の中で、該当するものはない。

3. （参考）契約形態別応札者数（平成 19 年度）

契約形態 応札者数	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2 者以上	116	19.3%	2	100.0%	124	70.5%	0	0.0%
1 者以下	485	80.7%	0	0.0%	52	19.5%	0	0.0%
合 計	601	100.0%	2	100.0%	176	100.0%	0	0.0%

4. 留意事項

- ・会計検査院法第 30 条の 3 の規定に基づく報告書「独立行政法人の業務、財務、入札、契約の状況に関する会計検査の結果について」（平成 20 年 11 月公表）に記載の指摘事項に対応するため、人材派遣契約等を随意契約見直し計画に記載する修正を加えた。